

MNC2月度工作会のご案内

2021年1月19日

テーマ:竹工作 ひな人形

担当:2班

2月の工作会では、ひな人形を作ります。

3月3日は桃の節句(ひな祭り)です。新型コロナウイルスの拡大で何かと季節の催事が中止される中、お雛飾りを作って、厄介なコロナウイルスをきれいに流し去りたいものです。

実施日 : 令和3年2月17日(水曜日)午前10時~12時
(担当班の方は9時30分から準備をします。

緊急事態宣言の動向によっては、予定変更の可能性もあります。下の「お願い」の項をお読み下さい)



場 所 : 売布プラザコム1 3階フリールーム

担 当 : 2班

持参する物 ①マイツール他

ハサミ、カッターナイフ、両面粘着テープ、ツマヨウジ、カマボコ板

②細いマジックインク(赤、黒)・・・お人形の顔を書きます

参加者 : 1班/平山・大橋・飯盛・橘・田中・高橋博・西島・吉田・永野・香川・牛塚・荒井・石原・仲谷・足立智 15名
(予定・△も 2班/今西・坂本・沼田・中尾・松田輝・小林・大地祥・森本・澤井・新宅・松本・木村良・村越 14名
入っている) 3班/松生・永田・木村俊・詠田・多田・青山・木茂・藤野・小山・上條・石堂・夏井 (幹)大地敬 13名

お願い : 定員40名を超える参加予定者数で、もう一部屋確保が必要になります。連絡担当に報告の後、参加・不参加変更の場合、大地専任幹事まで1月中にご連絡下さい。また、コロナ感染拡大状況により、「中止」か「お家で工作」になることもあり、2月10日頃にメールにて専任幹事より連絡いたします。

◆当日のスケジュール

- ・10:00~11:30 ひな人形作成
- ・11:30~12:00 班会議、片付け、連絡会、etc.

◆今後の予定

- ・3月17日(水) 3月度工作会 「エコ工作・飛び立つゴンドラ」1月の工作会の内容をスライド実施
- ・3月25日(木) MNC総会 13:00~ プラザコム1 3階フリールーム

以上

1.見本写真

③ぼんぼり



①お内裏様

②おひな様

④台座



<製作見本(その1)>

<製作見本(その2)>

2.製作手順(製作見本・その1で解説)

◆お内裏様

・部品

- ①青竹(約70mm) ②ギンナン、③コナラの殻斗、④セイタカアワダチソウの軸(直径約12～15mm×長さ約50mm) ⑤台木(直径約30mm×厚さ約6mm)、⑥笏の材料、⑦折り紙
⑧ツマヨウジ(共通)、⑨台座(かまぼこ板位の大きさ・・・各自準備)

・製作手順

- (1) 青竹は、片側端面を45度くらいに切る。
- (2) ギンナンの片側端面に、2.5mmの穴を開け、ツマヨウジを接着しておく。
- (3) 軸木のセイタカアワダチソウの両端に、2.5mmの穴を開け、片側端面に、ツマヨウジを接着しておく。
- (4) 軸木の前面になる部分のみ、樹皮を削り、ギンナンとの接点部分が滑らかに見えるように、削り、一部白色のマーカーペンで彩色する。
- (5) 台木は、青竹の内側に入るよう削り、中央に、2.5mmの穴を開ける。
- (6) 笏は、アイスクャンデーの心棒板を長さ約25mmに切り、片側側面を、各1mmずつ削って笏らしく見えるよう、加工しておく。
- (7) それぞれの部品の加工が終了したら、頭部、胴体部を組み合わせ、別紙の内容に従って着物の折り紙を折って、軸木に巻き付ける。この場合、軸木の背面の上部の樹皮を削り取っておき、その部分に両面テープを貼っておいて、着物の折り紙を付けると、ずれなくて、着物の見栄えが良くなる。
- (8) 帯の色紙は、着物用の折り紙の一部を使用する。約8～10mm中で、3枚重ねとして折り重ね、適当な場所に巻き付ける。端部は、両面テープで止める。
- (9) 適当な場所に、コナラの殻斗、笏を接着ボンドで止める。
- (10) えい(帽子のひたたれ)をボンドで止め、マジックインクで頭部、顔を仕上げる。

◆おひなさま

・部品

- ①青竹(約70mm) ②ギンナン、③ヤマグルマの実(2個)、④セイタカアワダチソウの軸(直径約10～12mm×長さ約50mm) ⑤台木(直径約25mm×巾6mm)、⑥扇の材料、⑦折り紙、⑧ツマヨウジ(共通)

・製作手順

- (1)～(5)は、お内裏さまの手順とほぼ同じ
- (6) 扇は、直径約30～35mmの木を巾約5mmで切った物の、3分の1を使用する。

(7) 120度の扇の端に、リリアンを通す、直径1.5mmの穴を2ヶ所開けておく。

(8) 頭部には、髪飾りとして、ヤマグルマの実2個をボンドで留める。

以下、お内裏さまと同じ。

◆ぼんぼり

・部品

①セイタカアワダチソウ（直径約4mm×長さ約50mm 2本）②フヨウの実2個、③台座（直径約20mm×厚さ約6mmの木片×2個）、

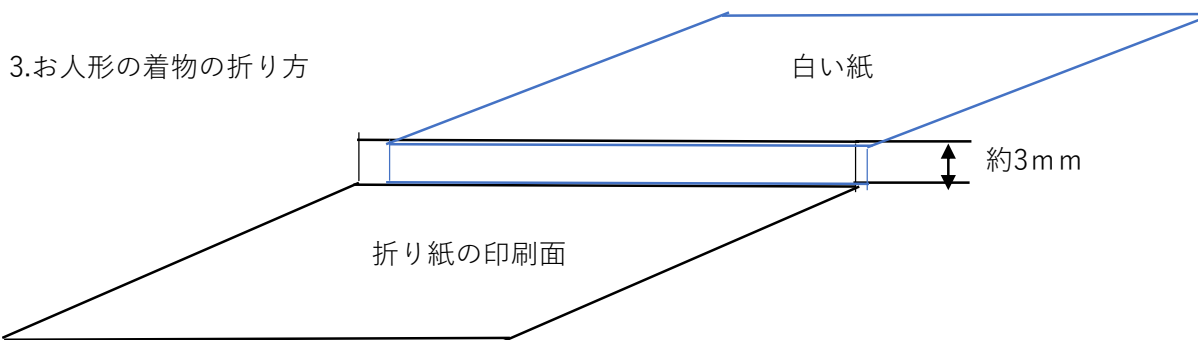
(1) セイタカアワダチソウ軸木の片側は1.5mm、班対面には、2.5mmの穴を開けておく。

(2) 1.5mmの穴を開けた側に、細い竹ひごとボンドで、フヨウの実を留める。反対側にはツマヨウジを接着しておく。

(3) 台座中央に、2.5mmのあなを開け、セイタカアワダチソウと、ボンドで留める。

◆台座

かまぼこ板、色紙、マスキングテープを使って台座をつくる。



①お人形の着物に使う折り紙を半分に切る。（使用するのは、折り紙の半分）

②端の部分を印刷面側に、約3mm折り返す。

③白い紙（コピー用紙など）を、幅30mm位に切り、端の部分を約3mm折り返す。

④2枚の紙を上図のように重ね合わせ、折り紙の印刷面側に折りこみ、白い紙は、折り紙の裏面側に折りこむ。

⑤お人形背面中央と、重ね合わせた2枚の紙の中央を合わせるようにしながら、お人形の前側に重ね合わせる。

⑥⑤の作業をする前に、お人形の背面に、両面テープを貼っておくと、ずれにくい。

⑦重ね合わせ部分は、左側が前面となるように重ねる。

⑧竹筒の中に入る大きさに紙の端を、はさみで整える。